

## 平成6年度春季大会

会期 平成6年4月25日(月)26日(火)  
会場 学士会館本館(千代田区神田錦町3-28)  
主催 海洋理工学会  
協賛 日本海洋学会, 日本水産学会, 日本気象学会, 日本造船学会, 応用物理学会, 海洋調査技術学会, 航空宇宙水産海洋研究会, 電子情報通信学会, テレビジョン学会, 計測自動制御学会

4月25日(月)A会場(210号室)13:30-17:30

### 公開講座「地球環境と社会科学」

コンビーナ : 内田勇夫(宇宙開発委員会委員)  
竹内 宏(長銀総合研究所理事長)  
杉森康宏(海洋理工学会会長)

挨拶: 内田勇夫(元科学技術庁事務次官, 宇宙開発委員会委員)

座長 奈須紀幸(東京大学名誉教授)

13:45-14:30 講演1 「エネルギーと地球温暖化」

福川伸次(神戸製鋼所副社長)

14:30-15:15 講演2 「地球環境と水産資源」

島 一雄(水産庁次長)

座長 杉森康宏(海洋理工学会会長)

15:30-16:15 講演3 「環境変動と自然災害」

浅井富雄(広島大学総合科学部)

16:15-17:00 講演4 「環境変動とトリレンマ」

依田直(電力中央研究所理事長)

17:00-17:20 総合討論

司会 竹内宏(長銀総合研究所理事長)

閉会の挨拶:

石塚 貢(海洋科学技術センター理事長)

18:00 懇親会(学士会館)

4月26日(火) A会場 (210号室)

シンポジウム「海洋生物に蓄積された環境情報の抽出」

- 9:30 趣旨説明 コンビーナ: 坂本 亘 (京大農)  
9:35 - 10:40 地球規模情報の抽出 座長: 千賀康弘 (東海大海洋)  
S1 人工衛星から得た海洋生物情報 福島 甫 (東海大開発工)  
S2 炭酸塩生物殻中の元素含量と環境情報 増田富士雄 (大阪大)  
10:40 - 12:10 環境情報の抽出 座長: 杜多 哲 (養殖研)  
S3 二枚貝成長縞形成時間間隔と潮汐振動 大野照文 (京大理)  
S4 魚鱗情報によるシロザケの母川回帰解析 渡会 理 (東海大海洋)  
S5 マダイ硬組織内の縞形成における環境水温の影響 荒井修亮 (京大農)

12:10 - 12:30 海洋理工学会総会

13:30 - 17:20 一般講演

- 13:30 - 14:50 Session A1 生態系モデリング 座長 岸 道郎 (東大海洋研)  
A1. 動物プランクトン鉛直分布のモデリン 津田好史 (京大農)  
A2. プランクトンにサイズ構造をもたせた浮遊生態系モデルの開発 中田喜三郎 (資環研)  
A3. 生態系モデルによる干潟の浄化効果の検討  
中田喜三郎 (資環研) 蔵本武明, 大島 巖, 畑 恭子 (新日本気象海洋)  
A4. 浜名湖の生態系モデル数値実 中田喜三郎 (資環研) 田口浩一 (CTI)

- 15:00 - 16:20 Session A2 環境解析 2 座長 荒井修亮 (京大農)  
A5. 環境モニタあるいは環境マカとしての海洋微生物  
○長沼 毅, 堀越弘毅, 藤岡換太郎 (海技セ) 和田秀樹 (静大理) 関 文威 (筑波大)  
A6. 浜名湖水質の主成分分析による解析 中根 徹 (日本海洋生物研究所)  
A7. 北太平洋における人間活動起源 CO<sub>2</sub> の挙動に関する数値実験  
○石田明生 (関西総合環境センター) 中田喜三郎, 青木繁明 (資環研)  
沓掛洋志 (新日本気象海洋) 岸 道郎 (東大海洋研) 久保田雅久 (東海大海洋)  
A8. 鉛直1次元モデルによる表層炭素循環過程の検討  
○沓掛洋志 (新日本気象海洋) 中田喜三郎, 青木繁明 (資環研) 岸 道郎 (東大海洋研)  
久保田雅久 (東海大海洋) 石田明生 (関西総合環境センター)

- 16:20 - 17:20 Session A3 環境解析 3 座長 中田喜三郎 (資環研)  
A9. 流況・漂流予測モデルの作成 ○水谷真知子, 細田昌広 (新日本気象海洋)  
A10. 海面水温の季節変化について 石原靖文 (日本エヌ・ユ・エス)  
A11. 可視域長波長帯を用いた海上風速推算手法の関する一考察 菅野 進 (芙蓉海洋開発)  
A12. 商用船を利用した海洋の生物地球 化学的高密度連続観測  
○紀本岳志 (海洋化研) 原島 省 (国環研) 田中祐志, 津田良平 (近大農)  
紀本英志 (紀本電子)

4月26日(火) B会場 (202号室)

10:00 - 13:30 ポスターセッション

Session P1 計測・センサ 座長 川崎 清 (遠水研)

- P1. 2原理併用の濁度センサの開発 小梨昭一郎 (アレック電子)
- P2. 高感度 8 電極 C T センサの開発 小梨昭一郎 (アレック電子)
- P3. 海水栄養塩自動分析機 川本和信 (ブラン・ルーベ)
- P4. 「かいこう」のサイドスキャンソナーとサブボトムプロファイラ  
○中村敏明, 土屋利雄, 網谷泰孝, 越智 寛, 中西俊之 (海技セ)
- P5. サイドスキャンソナーを用いた海底面探査  
山本富士夫, 末広 潔, 徳山英一, 平 朝彦 (東大海洋研) 竹内俱佳 (電通大)  
植木俊明 (三洋テクノマリン) 浅田昭, 沖野郷子 (水路部)
- P6. 加速度計波高計による波高解析  
○渋谷 了 (三興通商) 秋山正寿, 杉森康宏 (東海大海洋)
- P7. 動物プランクトンの自動識別・計数システムの開発  
秋葉龍郎, 佐々木崇, 中野 洋, 角井嘉美 (電総研大阪ライブエレクトロニクスセンタ)
- P8. 水中懸濁粒子吸収スペクトルの高精度 in situ 計測法の開発  
齋藤俊幸, 西本昭男, 秋葉龍郎, 角井嘉美 (電総研大阪ライブエレクトロニクスセンタ )  
津田良平 (近畿大)
- P9. レーザと光ファイバを用いた微粒子蛍光測定方式の開発  
角井嘉美, 齋藤俊幸, 西本昭男, 南條 基 (電総研大阪ライブエレクトロニクスセンタ )  
津田良平 (近畿大) 木村正勝, 鈴木光一 (三菱電線工業) 杉森康宏 (東海大海洋)
- P10. モジュール型航走式 2 波長励起蛍光測定システムの開発  
○荒賀誉文, 千賀康弘 (東海大海洋) 小梨昭一郎 (アレック電子)

Session P2 環境解析 1 座長 江淵直人 (東北大理)

- P11. 東京湾の水質モデルについて 堀口文男, 中田喜三郎 (資環研)
- P12. 噴火湾における植物プランクトンのサイズ分布測定結果について  
○中根 徹 (日本海洋生物研究所) 中田喜三郎 (資環研)
- P13. 南極海域における可視域リモートセンシングのための水中アルゴリズムに関する研究  
○木村典嗣, 岡田喜裕, 杉森康宏 (東海大海洋)
- P14. 光ファイバ微粒子蛍光測定方式によるラン藻の弁別計測  
角井嘉美, 齋藤俊幸, 西本昭男 (電総研大阪ライブエレクトロニクスセンタ)  
津田良平 (近畿大) 山崎 潔, 木村正勝 (三菱電線工業)
- P15. 地球規模の有機塩素化合物分布とそのモニタリングネットワーク  
森田正博, 鈴木秀弥 (海洋水産資源開発セ) 菊池 潔, 石原昭治 (日本エヌ・ユー・エス)
- P16. 人工衛星風速データを用いた海面 CO2 フラックスの推定  
勇 研壮, 久保田雅久 (東海大海洋)
- P17. TOPEX 高度計資料を用いた EOF 解析の応用  
杉本智哉, ○伊藤永徳 (東海大海洋) 諏訪 純 (電通大)
- P18. 音響による水中画像伝送装置とその運用結果について 越智 寛 (海技セ)
- P19. 日本南岸域における 2 次元 D F T を用いた雲域識別手法に関する研究  
○渋谷研一, 岡田喜裕 (東海大海洋)

14:00 - 17:10 一般講演

14:00 - 15:00 Session B1 波浪解析 座長 久保田雅久 (東海大海洋)

B1. 数値波浪モデルを用いた沿岸波浪の予報研究

○ボニタエルサン, 越 朝方, 杉森康宏 (東海大海洋) 三河哲也 (気象庁)

B2. Analysis and Validation of Ocean Wave Detection by EERS-1/AMI Data Near Japan (EERS/ SAR データによる沿岸波浪の解析と検証)

○趨 朝方, 杉森康宏, 秋山正寿, ボニタエルサン (東海大海洋)

B3. ERS-1 散乱計による海上風の計測

江淵直人 (東北大理学部)

15:10 - 16:10 Session B2 画像解析 座長 根本俊雄 (明治大)

B4. 海底の流れの可視化観測

○小口節子 (東大海洋研) 服部陸男 (海技セ)

B5. 海底探査のための画像処理

植木俊明 (三洋テクノマリン)

B6. 客観解析を用いた熱赤外画像欠測域の復元

○後藤 隆, 久保田雅久 (東海大海洋)

16:10 - 17:10 Session B3 計測 座長 角井嘉美 (電総研大阪)

B7. 海洋流速分布センサに関する基礎的検討

佐藤宗純, ○宮地祐一, 田口剛, 飯高 弘 (電総研) 根本俊雄 (明治大)

B8. 海洋環境計測光 LAN システムの開発

飯高 弘 (電総研) ○山口正義, 二島英明 (住友電工)

B9. H D F による G I S 用海洋情報の統合化に関する研究

○後藤真太郎 (金沢工業大) 池野裕一 (金沢総研)